

# 宮川の風 第68号

平成30年11月30日（金）発行

宮川小学校校長室からのたより

連休中にありました還暦同窓会では、45年ぶりに会う同級生も多く、お互いの変わりようを懸命に受け入ながら楽しいひとときを過ごすことができました。高校の同窓会では、正面のスクリーンに映し出された卒業アルバムの個人写真の前で、簡単に近況報告がなされました。「縦は変わりませんが、横は1.5倍になりました」とか、「間違わないでください、(私は)担任の先生ではありません」などという自虐の言葉を聞きながら、遠慮なく笑わせていただきました。

(私も人のことはいえないのですが・・・)

私の小学校からの友人は、高校は同じ学校に進んだのですが、大学受験に失敗しました。その後、大学を諦めて医療機器販売の会社に就職しました。病院を回りながらの営業職をこなしていく中で、時々苦労話も聞いたりしました。数年会社勤めをした後に、彼は関西に居を移して、その後、独立しました。今は数十人の従業員が働く会社の社長さんになっています。先日は、従業員の方々が企画した還暦のお祝いがあり、赤いちゃんちゃんこと帽子をプレゼントされたと言っていました。

自分には彼のような強い精神力はないし、行動力も不足していると感じています。

裏面の話をお読みください。

自分で道を切り開く力を持っていることが重要です。そのためには、自分の夢や目標を明確にもたなければなりませんし、それに向かう強い精神力を身に付けなければなりません。そして、自分の力をがむしゃらに発揮する時を避けてはいけません。

今子どもたちは、その基礎を培う時です。与えられたことに謙虚に向き合い、やるべきことを責任をもってやり遂げる経験をしなければなりません。「やりたいこと」は、そのベースがあってこそ実現するのです。

明日から師走です。なにかと気ぜわしい時期で、車の運転もついつい油断してしまいがちになります。学校職員間では、飲酒運転撲滅、交通事故・交通違反ゼロを呼びかけています。飲酒の機会も増える時期ですが、保護者の皆さんも安全運転を心がけて無事故・無違反で過ごしましょう。また、子どもたちも交通事故などに遭わないように、また、安全な過ごし方ができるように家族で話し合ってください。

今学期も「ゆめをかなえる21の力」について、保護者の方々にも評価をしていただきたいと思っています。各担任から配布されますのでご協力をお願いします。なお、子どもたちは、学校で自己評価を行うことにしています。お忙しい中ですが、12月8日（土）までに担任に提出してください。



## ある日のできごとから

全ての学級で、2学期の学習内容を定着させようと頑張っています。

2年生では、かけ算九九を覚える努力が続いています。最近では、昼休み時間にかけ算のがんばりカードを持って、いろんな先生のところに行って暗唱したかけ算九九の「試験」を受けています。昼休みは、事務室や校長室も2年生がたくさん訪れています。

校長室の入口で「校長先生、今、お時間はありますか?」とあいさつし、「しつれいします」と言って、机の横に来ます。「7の段を言います」「8の段を逆から言います」「1の段から9の段まで言います」などと、それぞれの進み具合に合わせて挑戦してきます。「試験」のドキドキと校長室のドキドキで、少々息も上がっているように感じる子もいます。

私は、かわいいクマさんのスタンプ(300円)を準備して待っています。インクが切れるぐらいたくさん押したいと思っています。

(文責; 鹿児島市立宮川小学校長 松永幸二)